

千代田界隈のレトロな風景



2015/09/05

一升餅

一歳の誕生日に担がせると丈夫に育つ・・・
担ぐのは無理なので抱いてみました。(小林紗月ちゃん)

みどりの風



2015.10.1

-NO.205-

人・ひと日記

小林 功

埼玉から満一歳になる孫を連れてくるとの連絡あり。記念に「一升餅」を担がせたいというので、じいちゃんが奮発して星が丘の和菓子屋さん「くろさわ」でついてもらいました。当日、本人はまだ歩けないので担ぐのは無理。膝に抱かせたところ・・・それまでずっと機嫌が悪く、じいちゃんには手も握らせなかった子が突然満面の笑みを浮かべ、いとおしそうに餅を撫ぜ、頬すりまでするではありませんか。つきたての餅の手で触れた柔らかさ、温かさ、質感がなんとも気持ち良かったのでしよう。お米の力、餅の力・・・私も感動しました。

9月、世界の人々の心を動かした一枚の写真がインターネット上に掲載されました。戦争が続くシリアから脱出した3歳の男の子の遺体がトルコの海岸にうちあげられた写真です。こういう写真はいつもは見るのを避けていますが思い切ってクリックしてみました。波打ち際でうつ伏せになった子供の姿が鮮明に写っています。両手を下げ、足を揃え、首をわずかにこちら側に向け・・・赤いシャツと黒い半ズボン。履いているショートブーツが印象に残ります。住み慣れた家を離れるとき、よそ行き用に一番大事にしていた靴を履いて出発したのでしょうか。難民の収容の問題が欧米では一気に浮上しています。これから戦争に加担していくようにしている日本はどう対処すべきなのでしょう。地球の裏側まで対象範囲」という「積極的平和主義」のもと、「島国だから」という理由で難民の受け入れを避けて通るわけにはいかなくなるのではないのでしょうか。

ラグビーのワールドカップ大会がイギリスで行われています。九月二十日、日本チームが南アフリカチームに勝ちました。勝利したことの偉大さもさることながら、試合の内容も素晴らしかったと思います。しっかり日記につけておきましょう。

ヒーローになった五郎丸選手は、新国立競技場構想が白紙になり、日本で行われるワールドカップに間に合わないことについてのインタビューでこう答えています。「僕たちがやっていることに、そんな立派な場所はいりません」と。これも日記につけておきましょう。

発行 社会福祉法人 悠朋会

相模原市中央区千代田2・4・1

千代田デイサービスセンター

042・7501・0672

ヘルパーステーション千代田

042・704・0261

千代田介護支援センター

042・704・0281

千代田相談支援センター

042・707・1434



最高齢で98歳の金子しめさん



米寿を迎えられた片岡秀雄さん

千代田デイサービスの最高齢は98歳の金子しめさんで、利用者さんを代表して記念品を授与させて頂きました。

今年節目の歳を迎える方は、卒寿（90歳）3名、米寿（88歳）8名、傘寿（80歳）1名、喜寿（77歳）4名、還暦（60歳）1名の計17名おられ、皆さんに表彰状を授与させて頂きました。利用者さん全体の平均年齢は、82.9歳でした。

利用者さんのお言葉



男性最高齢の原貞夫さんによる挨拶

利用者さんを代表して、男性の最高齢で98歳となられる原貞夫さんより、涙を流し言葉を詰まらせながらもすばらしいお言葉を頂戴しました。

「今日はこのような会を開いて頂きまことにありがとうございました。とても嬉しく思います。これからも頑張って、115歳まで生きて、ここに来たいと思います。長寿の秘訣は毎日歩くことで、これからも散歩は続けていきたいと思っています。」

こんにちは 私が千代田の厨房職員です



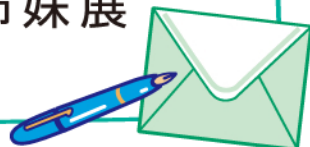
北村 三枝子
出身: 沖縄県那覇市

私が千代田の厨房で働くようになって早いもので9年目になります。9月13日の敬老会も無事に終わることが出来ました。皆様の「美味しかった」との声を聞くと大変嬉しくなります。これからも皆さんに「美味しい」と言っていただけよう、出汁のとり方や調理方法等を工夫して頑張っていきたいと思っています。

市民交流スペース のご案内

10月の予定

三姉妹展





千代田デイサービスセンターの敬老祝賀会を9月13日に執り行いました。昼食は敬老祝膳と銘打ち、いつもと違った食事を召し上がって頂きました。祝賀会では、記念品授与、表彰状授与、挨拶の後に、相模無鉄砲太鼓の皆さんによる和太鼓の演奏を聴き、演奏後には和太鼓の体験演奏をさせて頂きました。おやつには裏千家の宮川先生による御手前と和菓子を味わって頂きました。



10月の予定



運動会	1日(木)～7日(水)
体重測定	4日(日)～10日(土)
外出リハビリ	11日(日)～17日(土)
書道	12日(月)、15日(木)
折り紙	15日(木)
交流会	19日(月)、20日(火)
ビュッフェ	20日(火)
踊りボランティア (小谷さん)	23日(金)
誕生会	25日(日)～31日(土)



こんにちは、千代田のヘルパーです！

思いでいっぱい夏休み！！

8月からの1ヶ月間、女性支援の一貫として、子育て中で働くお母さん達が安心して仕事ができるように、千代田で学童をやってみよう！！からスタートした児童クラブ。試行錯誤しながらも、子供達にとって思い出に残るような体験を沢山経験させてあげたいという想いで、プールへ行ったり、料理作り、秘密基地作り、映画やデイスサービスのお祭りに参加させてもらったり・・・。少人数ならではの個性を活かし色々なことにチャレンジしました。中でも子



供達が一番大興奮だったものが、ザリガニ釣りでした。皆さんも昔はやったことがあるのでは・・・？今の子供達にとってザリガニつりは珍しい事で、初めての体験でした。まず茂みに落ちている木の枝を竿にして、タコ糸を結びつる。次に糸の先にクリップをつけて針の代わりにし、餌はアタリメを。竿作りから皆大興奮！！「俺の竿が一番大きいよ。」「私の餌が一番大きいよ。」得意気に作った自分の竿を持っていざ秘密の池へ！皆で目を凝らし・・・？！「いた！！！」「すごい！ここにもいた！」「俺が先に見つけたからこれは俺の！」「私が見つけたんだよ。」とザリガニの奪い合い。そんな事をしているうちに年齢の高い学年の子供達は協力しあうように・・・。「私が釣るからバケツを近づけて！」「バケツ持ってるからゆっくりザリガニ捕まえて。」そして、結果は5匹のザリガニが釣れました。皆満足気な子供達。今度は「持って帰る！」と水槽を仲良く持ってキラキラした瞳で持ち帰りました。学童へ着いてからも「ザリガニは何を食べるのかな？」「岩を置かないと！」と話しはザリガニの事ばかり。結局、ひと夏ザリガニ飼育に励むのでした・・・。



色々な学年、学校の子供達。皆生き生きとした表情で毎日「明日も来るね！」と楽しそうに過ごす子供達が印象的でした。そして何より私達も子供達からエネルギーをもらう夏の思い出となりました。働くお母さんからも「安心して仕事が出来ました。」との言葉をもらいひとまず大成功に終わったひと夏の学童でした。

こんにちは 私が千代田のケアマネです

千代田の天使を目指します



てんがん ちか
天願 千夏

ケアマネジャーとしてお世話になり早2ヶ月が経とうとしています。当初は緊張の毎日でしたが、ご利用者様、スタッフ皆の明るい笑顔に励まされ、だいぶ和らいでまいりました。

沖縄出身の夫、反抗期からやっと卒業した娘二人と、年中反抗期のミニチュアダックスと共に暮らしています。娘二人は就活中、私は数年前から体重増が気になりダイエットをしなければ・・・と思いつつも食欲の秋、甘い物も止められません。と言うわけでデブ活中です。

今後も誠意と情熱を胸に抱き、笑顔で励んでまいります。どうぞよろしくお願い致します。

編集後記

小学校の運動会に行きました。八歳になる二女が走り回る姿に思わずホロリ。来月は三女の保育園での運動会です。子どもの成長は早いですね。ちなみに私のお腹も成長中で、デイに遊びに行くたび「太ったね」と言われています。H